

講義コード		科目区分	基礎教育科目
(フリガナ)	ニホンキンダイレイメイシ	(フリガナ)	イトウ ヨウジュ
授業科目名	日本近代黎明史 I	担当教員名	伊藤 陽寿
英文授業科目名			
基準年次(開講期)	1年(前期)	履修形態	選択
曜日/ 時限/ 講義室	水 4, 金 2 限/ 浅草		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	日本の「近代」、日本近代の「黎明」、歴史、歴史用語		
授業概要・目的	日本の「近代」とはなにか。また、日本近代の「黎明」とはなにか。この講義では、これらの意味を考えると同時に、こうした歴史用語の漢字の読み方をも学んでいく。またこの講義では、「日本近代の黎明」に至るまでの歴史を、古代から通史的に、毎回各トピックに分けながらそれぞれの時代を考えていく。		
到達度評価の評価項目	授業時間中に小テストまたはレポート課題を課す。全3回を予定。かつ、小テストやレポート課題の答え合わせや論評をおこない、フィードバックしながら授業内容を深めていく。		
授業計画			
第1回	ガイダンス 日本の「近代」とはなにか。日本近代の「黎明」とはなにか。 第1回～第11回：古代史 日本の「クニ」の誕生…弥生・古墳時代		
第2回	日本の年号と時代区分 古代・中世・近世・近代・現代、世紀、時代(弥生～平成)		
第3回	国家の誕生…邪馬台国(やまたいこく)や大和政権(ヤマトせいけん) 卑弥呼(ひみこ)や倭(わ)の五王の時代		
第4回	邪馬台国はどこにあったのか？ 古代史最大の謎ー邪馬台国論争		
第5回	古代日本にとっての海外 1～5世紀の中国と朝鮮		
第6回	これまでの復習(小テストの解き方)→小テスト		
第7回	天皇の時代、貴族の時代(飛鳥～平安) 女性天皇を中心に		
第8回	貴族の時代から武士の時代へ 平安～鎌倉(古代から中世へーなにがどう変わるのか)		
第9回	天皇と上皇(平安・鎌倉) 上皇になってなぜ悪い？		
第10回	異民族が攻めてきた！(平安・鎌倉) 刀伊の入寇と元寇		
第11回	将軍と天皇と(南北朝・室町) 日本の「国王」はどっち？		
第12回	黄金の国、ジパング→小テスト		
第13回	明朝と日本 海を渡った僧侶たち		
第14回	これまでの復習		
第15回	復習およびレポート		
教科書・参考書等	適宜プリントを配布するが、主に『詳説 日本史B』『もういちど読む山川日本史』ともに山川出版社を使用予定。		
授業で使用する機器等	適宜こちらで用意する		
予習・復習へのアドバイス	毎回ワークシートに記入するやり方にするので、よく復習しておくこと。		
履修上の注意・受講条件等	私語・食事は禁止。周りに迷惑をかけない。また、電車遅延については配慮しないので、早めに大学に着くこと。		
成績評価の基準等	毎回の出席、及び3回実施予定の小テストやレポート課題により総合的に評価する。		
メッセージ	日本の歴史を知り疑問や好奇心を持つことで、さらに日本に興味を持ってほしい。		
オフィスアワー	後日掲示。1階の事務室にいますが、オフィスアワー以外の対応は原則おこないません。		
その他	事務室にいるとはいえ、私は事務の先生ではないので、私にビザ手続きなどの相談はしないでください。		